

専門教科の教科指導で意識するポイント

教科指導の座学、実習等の場面で意識しましょう。

- ・実験・実習や他教科等との関連性に留意し、指導計画を立てる。
- ・実際の製品等を用いて、生徒がイメージできるように工夫を図る
- ・自分自身の技術・技能の向上を図る。
- ・授業の開始時に、服装、機器や機械等の点検・確認などの安全教育を確実にを行い、生徒の安全を確保し、事故防止に努める。
- ・作品等の完成度や技術・技能のレベルのみでの評価にならないようにする。
- ・専門分野への興味・関心が高く、専門性の深化を目指す生徒にとって、重要な学びの場である教科に関係する部活動（農業クラブ、ロボット、簿記会計等）の指導者としての資質を身に付ける。
- ・資格取得へ向けての指導に積極的に取り組む。

専門高校に求められる役割

「県立高校改革実施計画に係る専門高校のあり方」中間まとめ（平成29年8月4日）では、産業構造の変化やニーズを踏まえつつ、地域産業を担う人材の育成を図るため、専門教育のより一層の充実が必要とされています。

- 神奈川県専門高校には、次の3点が求められています。
- ・地域産業のニーズを反映し、地域産業の担い手育成のための教育内容の充実
 - ・高校卒業後、各専門分野で活躍できる実践的な知識や技術が習得できる教育内容の充実
 - ・高校卒業後、さらなる高度な知識・技能を身に付けるために上級学校等の進学に対応するための教育内容の充実

平成28年12月の中央教育審議会がまとめた「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（以下「答申」）では、各教科・科目等の内容の見直しがあり、専門学科においては、**我が国の産業経済の発展を担う人材又はその他の特定の分野における専門的な人材を育成することが求められています。**

職業に関する各教科の目標

平成28年12月の中央教育審議会「答申」の「職業に関する各教科の目標（イメージ）」では、産業教育全体について、次のように書かれています。（別添15-2）

- ◎職業に関する各教科の「**見方・考え方**」を働かせた実践的・体験的な学習活動を通して、社会を支え産業の発展を担う**職業人として必要な資質・能力**を次のとおり育成することを目指す。
- ①各職業分野について（社会的意義や役割を含め）体系的・系統的に理解させるとともに、関連する技術を習得させる。
 - ②各職業分野に関する課題（持続可能な社会の構築、グローバル化・少子高齢化への対応等）を発見し、職業人としての倫理観をもって合理的かつ創造的に解決する力を育成する。
 - ③職業人として必要な豊かな人間性を育み、より良い社会の構築を目指して自ら学び、産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を育成する。

職業に関する各教科における見方・考え方のイメージ

平成28年12月の中央教育審議会「答申」の「職業に関する各教科における見方・考え方のイメージ」では、産業教育全体について、**社会や産業に関する事象を、職業に関する各教科の本質に根ざした視点で捉え、人々の健康の保持増進や快適な生活の実現、社会の発展に寄与する生産物や製品、サービスの創造や質の向上等と関連付けること**としています。（別添15-3）

☆課程・学科等の改善

参考：「県立高校改革実施計画

（全体）平成28年1月」

農業 神奈川の農業の特性をいかにするとともに、6次産業化の進展への対応や先進的な農業技術の習得などを図るため、農業にかかる教育機関や企業などとの連携を一層推進する。

工業 科学技術の進歩とともに高度化する工業技術の習得や実践的なものづくり教育を進めるため、企業や大学、職業技術校などとの連携を一層推進する。

商業 急速に進展する経済社会のグローバル化に対応するとともに、他の産業分野との連携、協働による生産から加工、流通、販売までの総合的で実践的な教育を進めるため、地域の企業や商工業団体、大学などとの連携を一層推進する。

水産 水産業及び海洋関連産業の担い手となる人材を育成するため、地元の漁業協同組合や企業、行政機関、さらに、大学や研究機関などとの連携を一層推進する。

看護 人間の健康の保持増進に寄与する専門的な知識や技能を養うとともに、看護に関する能力や態度を育成するため、医療技術の進歩などにより、高度化する看護や保健、医療、福祉の進展を見据えながら、今後の看護教育の実践の中で不断の検証を図る。

福祉 社会福祉に対する地域や行政等のニーズが高まる中で、介護福祉や手話言語などについての専門的な知識・技能の習得や、社会福祉にかかわる人材を育成するため、社会福祉施設をはじめ社会福祉協議会や行政機関、大学や専門学校などとの連携を一層推進する。